

JAだより

しゅうそう

2024

9月号

Vol.700

真心を育むしゅうそう大地から

特集

県1JA構想案について

キュウリには
たくさんの水分が
含まれています。
美味しいだけじゃなく、
夏の水分補給にも
ぴったり♪



特集

- | | |
|-----------------------|-----------|
| 県1JA構想案について | P2 |
| しゅうそうのマンスリーニュース | P8 |
| しゅうそうの自己改革実践中! | P10 |
| この地で輝け! きらめくNew Face! | P11 |
| 9月の栽培管理 | P12 |
| キラリ女性部活動 | |
| 「カボチャとミョウガのレシピ」他 | P14 |
| 周ちゃん広場情報局 | P15 |
| ハートtoハート | |
| 「住人十色・お便りコーナー・手軽に体操」 | P16 |
| JA併壇・クロスワード | P17 |
| INFORMATION おしらせ | P18 |

JA周報
ホームページ



JA周報
インスタ
グラム



JA周報
X
(旧ツイッター)



県1JA構想案(中間とりまとめ)について ～こんなJAを目指しています～



農業・JAを取り巻く環境変化は激しい状況にある中、特に、人口減少・高齢化は地域農業だけでなく、地域社会やJA組織において最も重要かつ深刻な問題となっています。

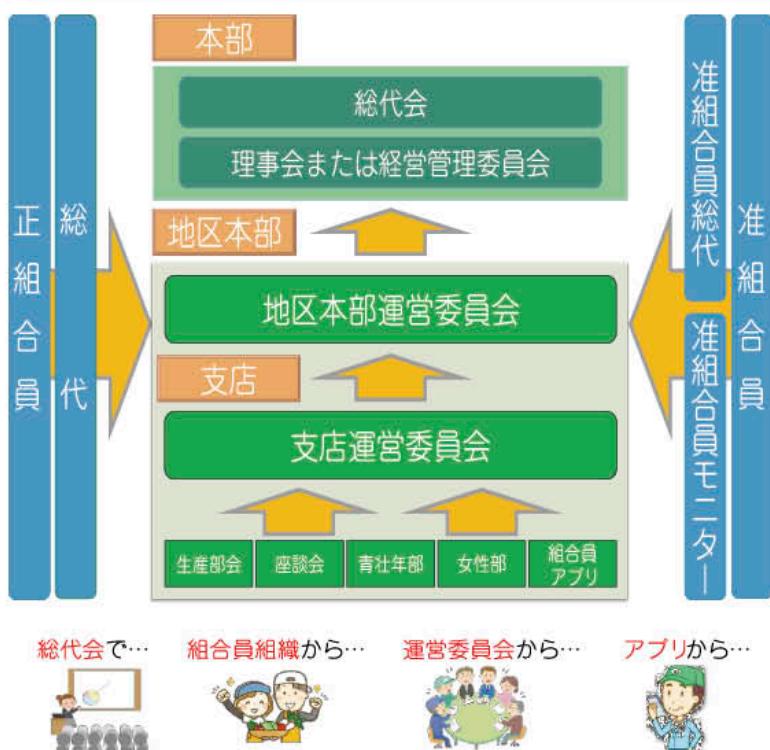
JAグループ愛媛では、令和3年に開催された第38回JA愛媛県大会において「県1JAの実現を目指し、組織整備の取り組みを進める」ことを決議しました。

「県1JA構想案(中間とりまとめ)」は、JAグループ愛媛の進むべき方向性(羅針盤)をまとめたもので、今回はその一部を紹介いたします。今後は、本年12月に開催予定の第39回JA愛媛県大会にて構想案を協議することとなっています。



中央会 県1JA構想
ホームページ

組織運営体制・組合員の声の反映



農協運営、地域振興、事業利用に関することなど
様々なルートから意思反映を実現！

【意思反映の仕組み(イメージ)】

県1JA発足時の運営体制は、現JAを地区本部とする「地区本部制」を採用する方向で検討しています。地区本部では、一定の権限を持つたうえで地区別損益管理を徹底のうえ、地区的特性や独自性を継続して發揮します。なお、地区本部制から一定期間経過後には、組織・事業・経営を再編し、さらなる合併効果と地域性重視の観点を行を検討します。

県1JAでは、組織の広域化に伴い、総代数・理事・准組合員数が減少し、各地区本部の総代、組織代表などによって構成される地区運営委員会を設置し、組合員の意思をJAの事業・運営に反映できるよう、総代会や理事会に限らず、様々なルートで意思反映の仕組みを構築します。そのため、広域化したJA組織であっても、多くの組合員の皆様のご意見が事業運営に反映できるようになります。

地区本部の設置

意思反映の仕組み

1. 地区本部運営委員会
 - 地区本部(旧JA)単位に、各地区本部の総代、組織代表などによって構成される地区運営委員会を設置し、組合員の意思をJAの事業・運営につなげる役割を担います。
2. 支店運営委員会
 - 支店単位を基本として、総代、生産部会員、組合員組織(協力組織)などによって構成される支店運営委員会を設置し、各地区独自の課題や支店運営などの協議を行い、支店活動の積極的な展開をはかります。※支店運営委員会の設置単位は今後検討
3. 准組合員
 - 准組合員について、「准組合員総代」「准組合員モニター」などの制度を設置し、JAや農業への理解を促進するとともに、准組合員の意思をJA運営に反映していきます。
4. 組合員アプリ
 - 既存の意思反映手段に加えて、直接JAに意見・ご要望をお伝えいただけるよう、組合員アプリなどの仕組みも検討していきます。

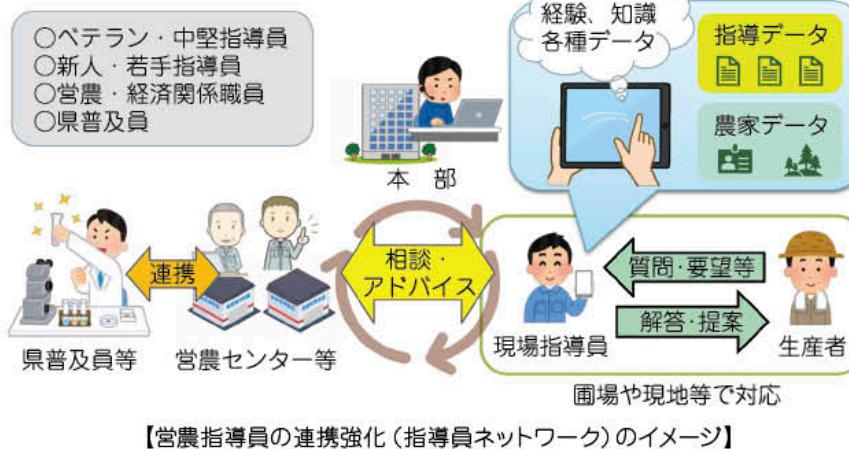
(発行元) JA愛媛中央会 県1JA合併対策部, R5年10月発行



宮農指導体制の検討方向

県1JAでは、愛媛農業のさらなる振興・発展に向けて、宮農指導専任体制を確保するとともに、従来の技術指導に加えて、経営指導を開拓していきます。

経営指導の展開にあたっては、宮農指導のDX化を前提としたデータに基づく宮農指導、指導員間の情報共有体制を確立、行政機関との連携などにより、地域農業の持続的な発展をめざします。



展を支えるための体制を構築します。

なお、宮農指導員数は、県1JA発足時点の要員を維持する方向で検討をすすめています。

宮農指導体制の強化

1. 宮農データを活用した 宮農指導の展開（DX化）

宮農指導員が日々の業務で得た情報や、これまでに培ってきた宮農技術などをデジタル化し、それを集積した「宮農データベース」を整備し、宮農指導に活用していくます。

△活用例1▼

各生産品由部会の事務局機能を有する指導員は、蓄積データの分析を通じ、個々の組合員や部会組織に対し、データに基づく新たな提案を行います。

△活用例2▼

栽培履歴や土壤診断データから、圃場に適した施肥設計を行い、適正な施肥数量を提案につなげます。

2. 宮農指導員の連携強化

すべての宮農指導員がタブレット等を用いて、いつでもどこでも必要な宮農情報にアクセスできる環境を整備し、より高度な宮農技術・情報を組合員の皆さんに提供できるよう指導員間の連携強化（「指導員ネットワーク」の構築）を図ります。

宮農指導員が組合員の皆さんとの相互連携体制や、本部に配置したペトラン指導員等のバックアップ体制を整えることで、相談対応力（即時性・専門性）を充実させます。

一連の取り組みは、若手宮農指導員の教育・育成効果も期待でき、宮農指導力全体の底上げにもつなげます。

3. 農業経営支援の実施

地区本部単位に、地域の農業者の課題解決を行える支援体制を構築し、支店・宮農センターが行う農業融資や相続、承継相談などの経営相談・事業承継対応等を支援していくます。

また、本部にはより専門的な相談に対応するための事業横断的な相談体制を整え、地区本部と共に高度な農業者支援対応を実施します。

（発行元）JA愛媛中央会 県1JA合併対策部 R5年11月発行

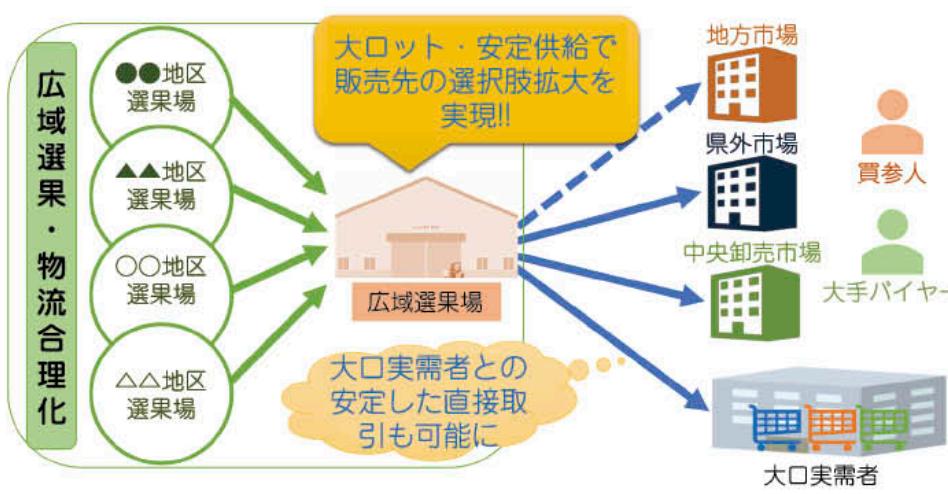


販売事業の検討方向

県1JAでは、柑橘王国愛媛として産地ブランドの維持・強化に取り組むとともに、新たな県産農畜産物ブランドの発掘・育成を目指します。

なお、既存の地域ブランド（共選ブランド・商標登録済商品）は継続利用する方向です。加えて、県1J大口実需者

販売事業



- 既存の産地ブランドは維持しつつ、県1JAのロゴを付した農畜産物の販売を展開し、より効果的なブランド戦略の構築を目指します。
- 新たなブランドの創造

既存の産地ブランドは維持しつつ、県1JAのロゴを付した農畜産物の販売を展開し、より効果的なブランド戦略の構築を目指します。

また、県域集荷によるロットの拡大により、これまで以上に地域の連携により、これまで以上に地域の特性を活かした加工販売を開拓することも、地元農業高校や加工事業者などとの連携・関係強化を進め、新たな特産品づくりに取り組みます。

販売事業の取り組み

各JAの農産物を広域選果場に集約してロット規模を確保し、一元販売することで、市場競争力を高め、有利な販売体制を構築することを目指します。

また、施設の集約により、選果費用や物流コストを削減し、農業所得の増大に貢献することを目指します。

1. 広域選果体制の構築

JAファンづくりに取り組みます。（体験・イベント）の場としての役割をこれまで以上に發揮し、新たな消費者ニーズに対応した品揃えの充実を図ります。

また、情報発信力や、ふれあい（体験・イベント）の場としての役割をこれまで以上に發揮し、新たなJAファンづくりに取り組みます。

さらに、消費者動向等を分析し、生産指導や販売提案に繋げ、新たな出荷者の掘り起こしに取り組み、県産県消の拡大を図ります。

4. 加工機能の強化と新たな加工品の創出

A発足時点の荷受・集荷体制や販売手数料率等は当面維持し、県1JAが実現した後、組合員の理解を得ながら「公平性」の観点から検討をすすめることとしています。

また、「直売所」を起点とした県産県消の拡大を通じ、本県の伝統食文化の保全や食育啓発に貢献するため、更なる安定供給体制を確立します。

大や栽培技術の向上によって実現する「量」と「質」により、「新たな愛媛県産ブランド」の創出に取り組みます。

3. 直売所を起点とした地域農業振興

購買事業の検討方向

購買事業の取り組み

購買事業



【取引ロット確保による価格低減イメージ】

県1JAでは、スケールメリットを最大限に發揮し、組合員に安定して低価格な生産資材を提供します。そのため、①予約購買率の向上による共同購入の徹底、②生産資材の品目や仕入れ先等の集約、③物流や業務の効率化等によって、組合員の所得向上に向けたトータル生産コスト低減を目指します。

1. 予約購買の徹底
そのため、営農情報を活用した適正施肥設計の提案や、予約注文書の全戸配布・注文漏れ防止策等を徹底し、予約率向上を図ります。

2. 生産資材の銘柄集約
生産品目の栽培指針等で推奨する生産資材（肥料・農薬等）を見直し、銘柄集約することで発注ロットを増やし、仕入単価の低減を目指します。

3. 一元化の促進

組合員の利便性向上を図るため、組合員が営農センター等の資材取扱店舗に足を運ぶことなく、スマートフォンやパソコンから肥料・農薬を予約注文できる仕組みを整えます。また、事務作業はシステム化を進め、業務効率化（作業時間短縮・発注ミス防止等）に取り組むとともに、在庫管理の徹底など、管理コストを削減します。

4. 出荷資材の規格統一
同一品目の出荷資材については、規格・サイズ・デザイン等の統一を進め、ロットの拡大による販売資材コスト低減を実現します。また、地区本部（旧JA）間連携を図り、適正な在庫管理にも取り組みます。

5. 物流の合理化・効率化

物流における2024年問題で、輸送能力不足や物流費の上昇が懸念されています。県1JAは、物流の合理化・効率化を目指し、施設・関係機関等との連携によって県域共同物流体制（広域的な物流網）の構築を目指します。



【出荷資材統一によるコスト低減】

「トータル生産コスト低減」とは?
えみちゃんの用語解説
単に資材価格を下げるだけでなく、物財費削減、労働費低減、生産性向上といった農業生産のトータル的な視点で農業者の所得向上をめざす考え方です。

(発行元)JA愛媛中央会 県1JA合併対策部, R6年1月発行



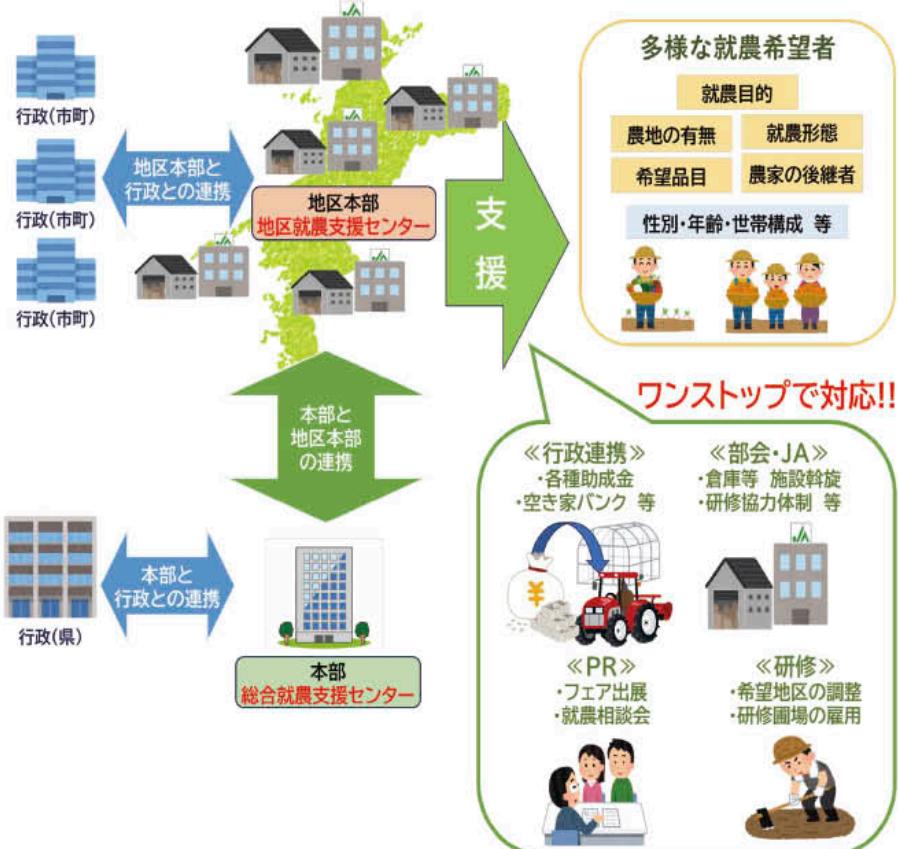
新規就農支援の検討方向

農業者の高齢化・減少により、担い手不足や耕作放棄地が増加し、農業生産基盤の維持・拡大が困難な状況となることが想定されます。

県1JAでは、今以上に行政や関係団体と連携を深め、次世代を担う新規就農者や後継者の育成・確保に対応することによって、地域農業の維持・拡大に取り組みます。

就農支援センターの取り組み

生産者・JA・行政等の連携による就農相談機能の強化に向け、「就農支援センター」を設置します。就農支援センターでは、就農希望者の確保・育成・定着・資金相談など、就農希望者の様々なニーズに対応するワンストップ相談体制を構築します。



【新規就農支援体制のイメージ】

- ① 就農者確保対策
- ② 担い手育成支援
- ③ 地域定着支援
- ④ 営農資金支援

県内外での就農相談会を開催し、就農希望者のニーズを踏まえて、希望栽培品目の経営モデルの提案や、研修先・雇用就農先の紹介など、新規就農者確保に向けた取り組みを実施します。
併せて、行政等関係機関と連携しながら、移住支援や農地の斡旋などに取り組みます。

② 担い手育成支援
就農後も継続的に営農指導サービスを提供し、営農をサポートします。
また、農業技術指導だけではなく、営農計画や税務申告などの農業経営について必要な知識習得もサポートします。

① 就農者確保対策
県内外での就農相談会を開催し、就農希望者のニーズを踏まえて、希望栽培品目の経営モデルの提案や、研修先・雇用就農先の紹介など、新規就農者確保に向けた取り組みを実施します。
併せて、行政等関係機関と連携しながら、移住支援や農地の斡旋などに取り組みます。

(発行元) JA愛媛中央会 県1JA合併対策部, R6年3月発行



しし座

7/23~8/22

【全体運】おいしいものを食べたり芸術に親しんだり、秋を満喫すると開運。友人との外出にもツキがあります。
絵手紙が吉 【健康運】香りの良い飲み物と好きな曲でリラックス 【幸運の食べ物】キクイモ



利便性向上に向けた方向性

利便性の向上



スマートフォンからのWEB注文



J A とのコミュニケーション

アプリやオンラインツールを積極活用し、組合員の利便性向上や、組合員とのつながり強化を実現します。

例えば、自宅のパソコンやスマートフォンから肥料・農薬などの注文が可能になったり、集荷状況の確認や出荷評価結果・精算書の電子化、青果市況や販売情報、防除・天候情報などが把握できるようになります。

また、JAと組合員とのコミュニケーションツールとして、電話やFAXでお伝えしていたJAや生産部会からの連絡をスマホで確認でき、情報共有の円滑化を図ります。

県1JAでは、組合員の営農・暮らしをもっと便利に、「JAをもつと身近に感じてもらえるよう、デジタル技術をフル活用してサービスの高度化を目指します。

1. 正組合員向けサービス



JJAの総合事業を活かして、組合員の暮らしの困りごとに寄り添います。そのため、支店を中心、「暮らしの総合相談体制」を整え、貯蓄や投資、保険の相談だけでなく、事前相続などくらしに関する全ての相談を受け付けます。

また、支店で解決できない相談があった場合でも、本部・地区本部・営農センター・専門家等が連携して最適な解決方法をオンラインサービスで提案します。

2. 組合員向けサービス



・IAグループ全体で組織協議を進めています。

R6.4日～7日

● R6.8目~

R6.12

組合員の皆さんに
県1JA構想(案)を
説明し、広くご意見
を伺います。

＜意見反映＞
組合員の皆さまから頂いたご意見を県
1 J A 構想(案)に反映させます。

〈JA愛媛県大会〉 第39回JA愛媛県 大会に検討してきた 「県1JA構想(案)」 を上程します。

県1JA合併研究会では、令和6年3月に、『県1JA構想案』の中間とりまとめを行いました。これを受けて、県下すべてのJAで、地区別運営委員会・座談会等の機会を活用し、組合員の皆様と組織協議を行います。

『県1JA構想案』は、JAグループ愛媛の進むべき方向性（羅針盤）を整理したもので、総代をはじめとする組合員の皆さまからいたいたいご意見・ご要望を反映させ、成案を12月に開催予定のJA愛媛県大会につないでいきます。

今後のスケジュール



笑味ちゃん
© いい食プロジェクト

県1JAにかかるご意見・ご要望はこちらまで!!

本年（R6年）12月に開催予定のJA愛媛県大会に向けて、県1JA構想を検討しています。よりよい構想づくりをすすめるため、組合員の皆さまからの県1JA構想にかかる率直なご意見・ご要望をお聞かせください。



(発行元)JA愛媛中央会 1JA合併対策部 B6年4月発行



おとめ座
8/23~9/22

【全体運】パワフルに過ごせます。今月なら強気もプラスに。押してみるのもアリ。心のフォローは忘れずに
【健康運】ストレッチで体をほぐして血行を促進 【幸運の食べ物】イチジク

しゅうそうの

マンスリーニュース

夏秋キュウリ

収穫真っ只中！

愛媛県内有数のキュウリの産地である周桑管内で、7月上旬から始まった夏秋キュウリの収穫がピークを迎えてます。今年は92人が約8.3㌶で栽培。近年の猛暑で水管理などの苦労はありますが、生育は順調でみずみずしい美味しいキュウリに仕上がっています。収穫は10月上旬頃まで続き、約70㌧を関西方面や県内に出荷する見込みです。夏秋胡瓜部会の佐伯清仁部会長は「猛暑の中、生産者も頑張って育てているので、周桑のきれいな水で育った美味しいキュウリをぜひたくさんの人々に食べてもらいたい」と話しました。



▲収穫をする佐伯部会長

ブルーベリーで暑い夏も元気に！

収穫スタート

6月下旬からブルーベリー研究会の山之内守会長の圃場でブルーベリーの収穫が始まりました。今年は天候にも恵まれ、生育は順調、甘酸っぱくて美味しい大粒な果実に仕上がっています。収穫は9月上旬まで続き、約4㌧の収量を見込みます。山之内会長は「梅雨が明けると太陽の光をたっぷり浴びて今からどんどん味がのってくる。健康にも良いので、たっぷり食べて暑い夏を乗り切ってほしい」と話しました。



周桑のブルーベリーケーキ 367円（税込）

8月1日（木）から一六本舗各店舗（一部店舗除く）で期間限定で販売中！



新たな交流の場に

JA周桑 北部支所 起工式

7月23日、JA周桑北部支所の起工式を行いました。JAや設計・建設の関係者ら37人が集い、工事の順調な進捗と安全を祈願しました。北部支所は、JA周桑本・支所再編、東部支所、南部支所、西部支所に続く4カ所目の支所となります。JA周桑は、組合員・利用者に寄り添い、「出向く体制」を強化し、多様なニーズに応える総合的な利便性の向上を目指します。令和7年2月末頃オープンの予定です。



▲起工式の様子

令和6年度

農青連・女性協組織交流会

7月8日、松山市で農青連・女性協組織交流会が開催されました。JA青壮年組織活動実績発表では青年部の青野正巳さんが、新型コロナウィルス感染症による組織活動の制限を盟友とともに乗り越えた取組みなどを発表し、今年12月に行われる中四国大会に愛媛県代表として出場します。「フレミズ活動“わたしの一歩”」作文コンクールでは、女性部フレッシュミズの戸田利茄さんが、女性部のフレッシュミズの活動に参加して気づいた食育の大切さや、「食べる」幸せを地域に伝えていく意気込みなどを発表し、優秀賞を受賞しました。



▲青野正巳さん



▲戸田利茄さん



てんびん座
9/23~10/23

【全体運】多方面から頼りにされて大変そうですが、やればやつただけのかいがあります。上昇運です。前向きに
捉えて 【健康運】カルシウムをしっかり取って骨密度をアップ 【幸運の食べ物】柿

地元生産者と丹原高校生が交流

意見発表会

発表をする▶
生徒ら



7月23日、農振協丹原支部は、若者の農業に対する思いや考え方を知り、地域の農業を活性化させようと、丹原高等学校の園芸科学科の生徒と意見交換会を開催しました。校内の選抜大会で選ばれた生徒3人が、農家の高齢化や後継者不足、耕作放棄地問題や地域活性化への思いなどを熱く語りました。農振協丹原支部の越智雅伸支部長は「しっかりととした考えを持っていてとても頼らしい。若い人の意見を取り入れながら地域農業と一緒に盛り上げていきたい」と話しました。

伊予牛「絹の味」枝肉共励会

鎌倉忠行さんが優秀賞！

7月18日、神戸市中央卸売市場で開催された、令和6年度 伊予牛「絹の味」枝肉共励会で、鎌倉忠行さんが優秀賞を受賞しました。ロース芯がしっかりとし、皮下脂肪が薄く、最高格付けA-5の高位評価を受けました。鎌倉さんは「牛がいるおかげで元気でいられるので、また賞がとれるよう身体の続く限り頑張っていきたい」と笑顔で話しました。



▲受賞した鎌倉さん



▲アスパラガスをPRする廣田部会長（左）

高品質栽培を目指して

「ひめの凜」穂肥講習会

7月24、25日、営農管理研修センターで「ひめの凜」穂肥講習会を行いました。穂肥を効果的な時期に適切な量を施肥するための「穂肥診断」の重要性や近年の猛暑に対する水管理の対応策などの説明が行われました。JA担当者は「水管理や病害虫対策をしっかりと行い、良品質米栽培を目指してみんなで協力して頑張っていきたい」と話しました。



◀講習会の
様子

アスパラガス「緑のささやき」

ビアガーデンで試食宣伝

7月23日、アスパラガス部会は周桑産のアスパラガス「緑のささやき」の美味しさを多くの人に知ってもらおうと、松山市のリジェール松山のビアガーデンで試食宣伝を行いました。アスパラガス部会の廣田浩一部会長やJA担当者が「周桑の美味しいアスパラガスをどうぞ」と呼びかけ、来店客にアスパラガスのバター焼きを振舞いました。柔らかくてシャキシャキとした「緑のささやき」は大好評。廣田部会長は「消費者の皆さんのが直接聞けてよかったです。これからも周桑の美味しいアスパラガスをどんどん広めていきたい」と話しました。



▲アスパラガスをPRする廣田部会長（左）

ドローン実演講習会

7月2日、(農)久枝生産組合の水稻栽培圃場で、水稻栽培農家を対象に、(株)クボタとJA全農えひめによるドローン実演講習会が行われました。現在、ドローンは、水稻栽培ではウンカや紋枯病などの病害虫防除の液剤散布で活用していますが、今回、スクミリングガイ（ジャンボタニシ）を駆除するための粒剤散布の実証実演を行いました。JA担当者は「液剤使用から粒剤使用にするにはアタッチメントを取り換える手間がかかるなどの課題もありますが、スマート農業の実現に向けた作業の効率化につなげるため、積極的にドローンの普及に対応していきたい」と話しました。



◀講習会の
様子

キウイフルーツの安定生産を目指して キウイフルーツ部会の 取り組みについて

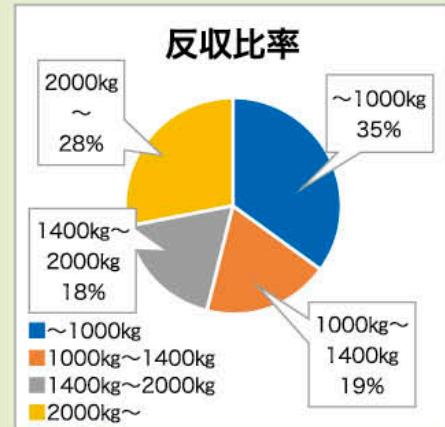
キウイフルーツは、周桑の果樹地帯に適した作物であり、市場からの需要も高いため、販売単価も安定しています。

また、販売先と連携した園地指定による高糖度果実「雅ブランド」を展開するなど、今後も安定した経営が見込まれる作物です。

キウイフルーツ部会では、反収1,800kg、雅ブランドとなる高糖度果実の生産量拡大を目標として高品質果実の栽培に取り組んでいますが、部会員の平均反収が1,399kg、高糖度キウイ園地割合が12%（121園地中15園地）となっており、これらの課題解決に向けた取り組みを進めています。

じゅうそうの

自己改革
実践中！



部会平均反収の向上

キウイフルーツ部会の平均反収以下が全体の54%を占めている状況です。安定した販売を開拓するためにはロットの拡大は必要不可欠となります。そのためには、基本的な栽培管理をしっかりと行うことが重要であるため、部会と連携して定期的な圃場巡回や栽培講習会を実施し、反収の向上に取り組んでいます。



定期的に圃場巡回や講習会を行い、栽培管理を徹底しています。



7月下旬、7割ほどの大きさに成長しました。収穫まで毎日手間を惜しまず見守ります。



高糖度果実の生産

- 適切な栽培環境
日照条件が良く、風通しの良い場所での栽培
- 適切な肥料管理
窒素、リン酸、カリウムのバランスと良い施肥のタイミング
- 適切な水管理
過度な水は避け、適度な水分の保持
- 適切な剪定
光合成の効率化と果実への養分供給のための冬季の剪定、夏季の剪定

今年も猛暑が心配されますが、水管理には特に気を配り、高糖度・高品質果実の生産を目指します。部会員一丸となって課題解決に向けて一步一步取り組みを進め、安定したキウイフルーツ生産ができるよう頑張っていきます！



曾我浩司副部会長 豊田直樹部会長



いて座

11/23~12/21

【全体運】済んだと思っていたことがひっくり返されることがあります。アフターフォローを心がけて。仕事優先が吉 【健康運】エアコンの効き過ぎに注意。トイレは早めに 【幸運の食べ物】ニンジン

この地で輝け!
きらめく
New Face!

かわはら 川原 育子さん (33)

かんの 菅野 和樹さん (33)

周桑の美味しい農作物をたくさん届けたい!

Q. 経営実証圃を卒業してどうですか?

菅野さん 経営実証圃での研修で学んだことがとても活きています。現在は夏秋キュウリの収穫がピークで、JA指導員さんに指導してもらいながら順調に出荷しています。栽培指針どおりにしていれば間違いない!これからは自分なりに研究をして、面積を増やしていくことも考えていきたいです。

Q. 農業の楽しいところはどこですか?

川原さん 作物が育っていく過程を間近で見られるのが楽しい。わが子のようにとてもかわいいです。夏場は暑くて朝晩の収穫など大変ですが、成長した農作物を送り出す作業は楽しくて、毎日が充実しています。

令和4年にJA周桑研修施設「経営実証圃」での2年間の研修を終えた菅野さんと川原さん。卒業後、それぞれ新たなスタートを切って2年目の夏がやってきました。夏秋キュウリ、白ネギ、青ネギ、サトイモの栽培に挑戦中です!

Q. これからどんなことに挑戦していきたいですか?

菅野さん まだスタートしたばかりなので、防除や水管理などに気を配って、高品質な農作物をたくさん採れるように頑張っていきたいです。農業はやったらやった分ちゃんと返ってくる。手間を惜しまず、美味しい作物を消費者のみなさんに届けられるよう頑張っていきたいです。

川原さん 今は独立できないので、3年後には1人で独立できるように頑張りたい。育てたいのはやっぱりキュウリ。好きだから(笑)。自分の好きな農作物を育てられるのは幸せです。家族や消費者の皆さんに喜んでもらえる農作物を、これからもたくさん作っていきたいです!

一生懸命育てた
美味しいキュウリを、
たくさん食べて
くださいね!!





夏秋キュウリ



園芸生産指導課 中路 都雲

収穫期以降

草勢は、下位および上位節位はあまり込み合わせず、中段での収穫を意識して管理する。採光性や通気性を常に意識する。

- ①整枝管理 やや放任気味で管理しつつ、混み合わないように摘芯する。
- ②摘葉管理 古葉や病害・傷んでいる葉を中心に摘葉。生長点および果実、働き盛りの葉に光があたるよう管理する。
- ③摘果管理 幼果に曲がりや傷等があるものは早めに摘果。樹勢が低下している場合はやや強めに摘果する。
- ④灌水管理 故間灌水を基本とし、天候や着果量によって灌水量や間隔を調整する。
- ⑤施肥管理 収穫1tごとに窒素成分で10%あたり3kg施用を基本とするが、開花量や収穫量をみながら施用が遅れないよう注意する。
- ⑥病害虫防除 日頃よりしっかりと観察し、定期的に予防散布する。天候や病害虫の発生状況によっては応急防除を速やかにする。

イチゴ



園芸生産指導課 日野 明菜

- ①定植苗の選別と定植時期 本葉3枚前後で病害を受けていない苗を選ぶ。夜冷苗は、花芽分化を確認後定植(通常9月10~17日頃)。無仮植苗は15~25日頃。無冷苗は25日頃定植。
- ②定植 根を乾燥させないようにし、条間20cm前後、株間は20~23cm、10%あたり6,500~7,500本を定植。
- ③灌水 定植後10日間晴天の続く場合、1日に葉水等も含め2~3回灌水し、活着を促す。活着後からビニール被覆までは、土壤が乾きすぎない程度に灌水。
- ④葉かぎ・芽かぎ 葉かぎは病害虫や枯れ葉のみを整理。側芽は早めに摘み取り一株一芽とする。

菊



(施設菊)

東菊：定植後のピンチが完了し、第1回の追肥を施用していない圃場は、早急に施用する。状態を確認しながら隨時、適量灌水し、強い芽を吹かせる。

- ①追肥 第1回、えひめ花有機666を60kg/10% (定植10日前)。第2回、えひめ花有機666を80kg/10% (消灯15日前)。
- 特に分化までの施用量は、多肥にならないよう根張り重視で実施。第2回の施用量は、状態によって調整する。

- ②病害虫防除 ダニ類、アブラムシ、スリップス、ヨトウ類、白化病等、定期的予防散布を重点に、使用基準を順守し、実施。非食用食物だが、安全・安心を心掛ける。
- ③台風・悪天候対策 支柱補強、ビニールの傷み、ハウスバンド、排水溝の整備等、事前に点検。天候回復後の樹勢回復は、殺菌剤と液肥の混用で必ず実施する。

9月の栽培管理

アスパラガス



園芸生産指導課 西川 友基

- ①温度管理 ハウスを最大限に開放し、風通しを良くする。
- ②灌水 故やハウス内の水分状況をみて実施し、日中の灌水は行わない。
- ③追肥 収穫量に応じて、緑のささやき10%あたり15kgを1回程度。または液肥10%あたりN成分量1kgを1回目安に施用する。草勢維持のため、葉面散布を行う。
- ④摘芯・枝管理 摘芯は、葉が展開して硬化後に行い、下枝の整理と同時に行わない。いずれも晴天時に行う。
- ⑤病害虫防除 アザミウマ等の害虫に対しては、捕虫紙の設置により、忌避と発生状況の予察を行い、斑点病等の防除と併せ初発期に行う。台風等を想定し、排水溝の再整備、ビニールの補修、ハウスバンドの緩み等について点検し、備える。

ブロッコリー



園芸生産指導課 池田 将哉

圃場準備～定植後活着まで

- ①圃場準備 排水性の良い圃場を選び、定植1カ月前までに堆肥を施用。2週間前までに苦土石灰を施用。1週間前までに基肥を施用し畝立てする。
- ②除草剤 雜草の抑制として定植前にどちらか1剤を選択し、全面土壤散布
トレファノサイド粒剤 2.5~5kg/10%
トレファノサイド乳剤 300cc/10% 水150~200ℓ
- ③定植時の害虫予防 害虫予防としてセルトレインに灌注処理する。
プレバソンフロアブル5(100倍) 1トレイ/0.5ℓ
(使用回数は灌注1回以内)
- ④定植後の水管理 活着するまでは萎れさせないよう適時灌水する(高温時は特に注意)。

中間管理

- ①土寄せ 倒伏防止と除草を兼ね、本葉6枚頃から行う。
- ②追肥(1型・2型)

1回目 本葉6枚頃 しあわせ化成20kg/10% 故の中央に施用
2回目 本葉10枚頃 しあわせ化成10~20kg(1型:10kg、2型:20kg)/10% 故の肩に施用

白ネギ



- ①排水 停滞水に極めて弱いので、圃場の排水対策を十分に行っておく。
- ②水分生理 白ネギは乾燥に非常に強い作物であるため、株元等への灌水は猛暑日であっても実施しない。
- ③病害虫対策 夏場は軟腐病、白絹病が発生しやすいため、定期的な予防で抑える。梅雨前に予防した後は、20日前後を目安に防除を行うのが安全である。ヨトウムシも増加するため、早めにヨトウムシの防除を行う。
- ④土寄せ 土寄せは、根を痛め生育障害を起こすことから高温時や干ばつ時には行わない。土寄せを実施する際には、首下5~6cm(常に葉身の抱合部が地上に出ている状態)までとし、故間に追肥(輸入S604:30kg/10a)を施用してから管理機で行う。



みずがめ座
1/20~2/18

【全体運】急がば回れ。結果だけを追い求めず過程も大切に。信頼関係の構築を心がければ今後の礎に。読書
にツキあり 【健康運】オーバーワークや介護疲れに留意。休憩を 【幸運の食べ物】栗



水稻



食糧生産指導課 伊藤 健太

- ①収穫 「あきたこまち」や「コシヒカリ」の収穫適期の目安は、出穂後35日頃。外観的には黄化粉の割合が75%（最長桿黄変率）になった時期。気温が高いと収穫期が早まるので注意。
- ②乾燥 収穫後、生粉を長期間放置すると、発熱、発酵するので、4時間以内に乾燥を開始する。乾燥温度は38°C以下。粉の過乾燥を防ぎ、仕上がり水分は14.5%。高水分粉（水分26%以上）は通常より5度低い温度で乾燥し、水分が20%以下になってから通常の熱風温度で乾燥。フルイ目は1.85mmで入念に調整する（風袋含み重量30.5kgで出荷）。住宅周辺では排げんに注意。
- ③水管理 田植後45～50日経過すると幼穂形成期となり、これ以降から収穫期までは水が最も必要な時期となる。中干以降は土壤を乾燥させないように、水管理を行うことが重要。
また、高温障害対策として、入水は夕方とし、夜間の地温を下げる。収穫前の落水は5日前から実施する。
- ④病害虫防除

【出穂前】

いもち病、紋枯病の確実な防除のため、出穂前に散布を完了。
○ウンカ類、食葉性害虫、カメムシ類、ツマグロヨコバイ、いもち病、紋枯病

ワイドナエース粉剤DL（4kg/10ℓ）または、トレボンスター粉剤1000倍+ダブルカットバリダフロアブル1000倍、2剤混用、またはゴウケツモンスター粒剤、（3kg/10ℓ）+バダングラ剤4、（4kg/10ℓ）

【傾穂期】

散布適期は出穂10～14日後で早すぎても遅すぎても効果は低下する。

- ウンカ類、カメムシ類、ツマグロヨコバイ
スタークル粉剤DL（3kg/10ℓ）またはスタークル液剤10（1000倍/100ℓ）
○ウンカ類、カメムシ類、いもち病、ツマグロヨコバイ
ビームスタークル粉剤5DL（4kg/10ℓ）またはビームエイトスタークルゾル（1000倍/100ℓ）またはスタークル粒剤（3kg/10ℓ）
⑨薬剤飛散の心配な圃場は粒剤を使用する。稻の根から吸収される必要があり、出穂期防除は出穂20日前（穗肥と同時期）まで、傾穂期防除は出穂後7～5日までに湛水して散布する。詳しくは、営農指導員まで！

大豆



- ①畠間灌水 開花後1ヵ月間の水不足は蕾・花・莢の落下を助長し、粒数の減少・稔実不良を招く。近年一番の問題になっている青立ちの発生の一因であるため、徹底する。

- ②灌水の目安 開花期以降7～10日以上晴天が続き、土が白く乾燥し、日中に葉の反転が30%以上見られる場合、朝夕の涼しい時間帯に灌水する。

- ③病害虫防除 ハスモンヨトウの防除ポイントは、トラップ（薬剤名：フェロディン）への成虫（蛾：雄）の飛び込みを観察し、捕獲数が増えてから7～10日後に卵がかえり幼虫が発生するため、この頃を見計らって防除する。発生初期には確認を兼ねて産卵葉（葉裏を確認）や白変葉の摘み取りを行う。＊誘因剤のフェロディンの有効期間は1.5～2ヵ月で、栽培期間中1回は交換が必要。
紫斑病予防として開花4週間後に、アミスター20フロアブルを2000倍、加えてハスモンヨトウ防除としてブレバソンフロアブル5を4000倍で混用し、反当150ℓ散布する。
カメムシが多い場合は更にスタークル液剤10を1000倍で加えて混用し、散布する。



サトイモ



園芸生産指導課 佐々木 翔麻

- ①灌水 圃場の状態を見ながら灌水する。乾地は、3日に1回のペースで行う。
- ②病害の防除 ダニ・ヨトウの発生に注意。早期防除を心がける。防除時に展着剤のまくびかフロアブルを混用する。

柑橘



園芸生産指導課 川村 朋也

- ①樹上選果 仕上げの摘果を行う。選別時の作業軽減のため、日焼け果や傷果などを摘果する。
- ②病害虫防除 黒点病とかいよう病は、近年秋季の気温が高く、降雨量が多いので発生しやすいため、早めの防除を行う。
- ③灌水 高温の日が続き、極端な葉巻や葉色の悪化が見られる場合は、灌水を行う。

柿



園芸生産指導課 永井 建成

病害虫防除 フジコナカイガラムシ・ハマキムシ・カメムシ・炭疽病防除の徹底。

キウイフルーツ



- ①枝管理 棚下を明るく木漏れ日が差す程度に保持する。

- ②灌水 降雨が無く、乾燥が続く場合は行う。

- ③病害虫防除 カメムシ・果実軟腐病防除の徹底

果樹・カメムシについて

カメムシの発生は園地によって異なるため、定期的な防除、観察を行い対処する。

※特に、甘柿や着色期に入る柿・みかんは要注意！



キラリ女性部活動

いろいろな料理に使える! 万能焼き肉のたれ作り

女性部ではニンニクやりんご、レモンなどをたっぷりと使った焼き肉のたれ作りを行っています。水を一滴も使わないので長持ちし、つけて、かけて、いろいろな料理にも合うと大好評です。

6/17 多賀支部



7/2 壬生川支部



7/12 中川支部



旬の野菜の とておきレシピ♪

その他のレシピは
ホームページで!



9月号レシピ

今月の食材

カボチャ
ミョウガ
ショウガ・シットウ・枝豆

私たちが作りました!



- ①揚げないカボチャコロッケ
- ②焼きナスとミョウガのお吸い物
- ③鶏ささみの香味野菜乗せ
- ④枝豆、キュウリ、ワカメの酢の物
- ⑤ショウガごはん
- ⑥ショウガ豆乳プリン

Recipe 1 揚げないカボチャコロッケ



材料(4人分)

カボチャ1/2個
酒大さじ1
塩小さじ2/3
コショウ少々
サラダ油大さじ3
パン粉大さじ8

作り方

- ①カボチャは種とワタを取り、食べやすい大きさに切って皮を剥く。
- ②①を耐熱容器に入れて酒を回しかける。600wのレンジで5分程柔らかくなるまで加熱する。
- ③②を滑らかになるまでスプーンなどでつぶし、塩・コショウを加えて混ぜ合わせ、一口大に丸める。
- ④フライパンにサラダ油を熱し、パン粉を入れてきつね色になるまで炒める。粗熱をとる。
- ⑤④に③を入れてまぶす。器に盛りつけてできあがり。

Recipe 2 焼きナスとミョウガのお吸い物



材料(4人分)

ナス(小)4本
ミョウガ2本
青ジソ4枚
だし汁3カップ
酒大さじ1
A しょう油小さじ1
塩小さじ2/3

作り方

- ①ナスは、皮に切り込みを縦に浅く4~5本入れ、グリルに入れ時々回しながら中が柔らかくなるまで約10分焼く。皮を剥いてヘタを切り落とし、横半分に切る。
- ②ミョウガは小口切りにし、青ジソは縦半分に切って横に細切りにする。ザルに入れて流水でほぐし洗いをし、水気をよく切る。
- ③鍋にだし汁を入れて煮立て、Aを入れて調味する。
- ④器に①→③の順に入れ、②をのせてできあがり。

周ちゃん広場情報局

今月のおすすめ

『イチジク』

太陽の光をたっぷり浴びた、甘くてほのかな酸味が魅力のイチジク。生のままはもちろん、ジャムやコンポートにするのもおすすめ！丸ごとまたはカットしてラップに包み、保存袋に入れて冷凍保存すると長持ちするよ。



暑い夏も盛り上がりよう！ 「赤いフェア」開催しました。

7月13日、14日の2日間、「赤いフェア」を開催しました。周桑産のスイカ・トマトなどの赤い農産物に加え、JAおきなわより産地直送のマンゴーも大人気！両日行われた大起水産(株)による約73キロの大きなマグロの解体ショーは大盛況。ほっぺたや中落ちなどのプレゼントジャンケン大会は大盛り上がりでした。



—イベント情報—

9/21土・22日
『秋の味覚フェア』

周ちゃんまるごとカフェ 今月のおすすめ♪

期間限定



『ソフカキ』

自家製フルーツソースがたっぷり♪
ソフトクリームとかき氷の組み合わせが嬉しい♡



売り上げ BEST3

(7月1日～7月31日)
※順位は売上金額順

第1位 オクラ

第2位 キュウリ

第3位 ミニトマト(アイコ)

住人十色

西条市小松地区

堀江 幸二さん (77)



▲お孫さん3人と。

10月16.17日の2日間、地元地域を回ってお披露目する予定です！

西条市小松町の堀江幸二さんは、今年の秋祭りでお孫さんが楽しめるようにと、ミニだんじりを製作しました。秋祭りに地元で運行する大きなだんじりを見本に大工さんに部品を作つてもらい、釘を1本も使用しない本物さながらの、高さ80cmほどの小さなだんじりが完成しました。「旗などの飾りを孫と一緒にホームセンターなどに買いに行き、組み立てていくのはとても楽しかったが、細かい部分を組み立てるのは難しかった」と堀江さん。子どもでも軽く引けるよう台車も作り、愛情たっぷりです。孫の小学6年生の中村翼くんは「かっこいいだんじりを作つてもらってとてもうれしい。お祭りで地域を回るのが待ち遠しい」と話しました。

お便りコーナー

読者の皆さんからJAに寄せられたお便りをご紹介します♪

旬の野菜のレシピ、参考になります。タラの芽が沢山出来るので、いつも揚げ焼きや、スープやおが、味噌汁の青菜代わりに入れています。来年はゴママヨネーズで和えてみます！（Iさん 60代）

甘くて美味しいアムスメロン。遠くに住んでいる子どもたちが毎年楽しみに待っています。生産者のみなさん頑張って作ってください！（Hさん 60代）

メロンや野菜など、お買い物はやっぱり「周ちゃん広場」が安心です。今治の友達もわざわざ周ちゃん広場まで買い物に来ています！（Yさん 50代）

周ちゃん広場で開催された18周年祭のイベントの、和牛入り野菜たっぷりカレーが美味しいそう。来年はぜひ行ってみたいと思います。（Iさん 50代）

「周ちゃん広場」で買った、ピーマン、ナス、トマトの苗を植えました。次は芋ツルです。孫はもう今から掘るのを楽しみにしています。（Oさん 60代）

先日の強風で植えたばかりのキュウリとトマトが倒れています。野菜は天候や時期に左右される事を痛感しました。（Iさん 60代）

「周ちゃん広場」18周年おめでとうございます！出荷や買い物をして楽しんでいます。（Sさん 60代）

みかんジュース、県外の親戚に送つて大好評でした！（Oさん 70代）

体を動かすためのヒント 手軽に体操

日本体育大学准教授
●伊藤由美子

腰をねじって
リフレッシュ
しませんか？

レッツ、トライ！腰をねじる運動



(1)両腕を前に伸ばします。



(2)片腕を曲げながら腰をねじります。肘を後ろに引くようなイメージで片腕を曲げてみましょう。



(3)元の姿勢に戻ります。



(4)反対側も同様に、片腕を曲げながら腰をねじります。伸ばしている手先を、若干前方に伸ばしてみましょう。



(5)元の姿勢に戻ります。

J A 俳壇

近藤憲史選

① 文系より——系の教科の方が好きです

② 海で水上——を楽しんだり

③ 独特の香りから香魚ともある植物

④ 無駄遣いをすること

⑤ セーラー服のものは大きめ

⑥ 数え年70歳の祝い

⑦ 精靈馬に使われる野菜の一つ

⑧ 肉詰めにするのも定番の夏野菜

⑨ 酒などを入れる四角い容器

⑩ 孫悟空の乗り物です

⑪ ザーザー、しじとど降ります

⑫ 夏にはくズボン下

⑬ アップの反対語。イメージ——

⑭ 関西国際空港や中部国際空港は、——地に造られています

⑮ パンダの遊具にも使われるゴム製品

⑯ 小さな船を数えるときに使う言葉

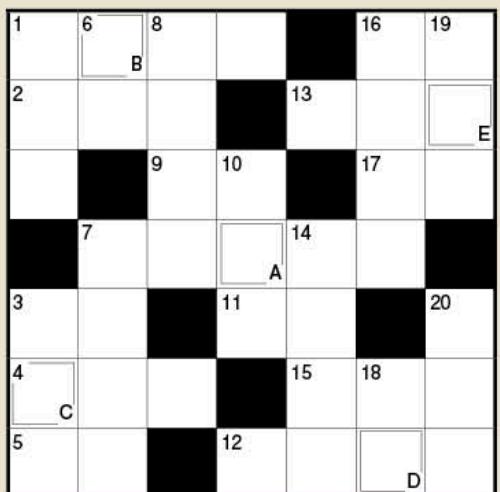
⑰ MBII——バイト、GBII——ギガバイト

⑱ 羊(やぎ)座は蠍(さそり)座と山羊(やぎ)座の間にあります

⑲ パナマやスエズのものが有名

⑳ エビに見た目が似ているすしネタ

⑳ トマトやスイカに含まれる赤い色素



回答欄	A	B	C	D	E
-----	---	---	---	---	---

抽選で毎月10名様に
JA周桑利用券
500円分をプレゼント

庄慕方法

A Japanese crossword puzzle grid with 18 numbered clues. The grid consists of black and white squares. Clues are as follows:

- 1. カタツムリ (Katakazumuri) - Snail
- 2. チチ (Chichi) - Father
- 3. オバモモ (Obabomo) - Hornbill
- 4. テナント (Tenanton) - Tenant
- 5. サラダ (Sarada) - Salad
- 6. タクシーナマガワキ (Taxi-namagawaki) - Taxi driver's name
- 7. バンブツグ (Bambutzu) - Bamboo
- 8. バングル (Banguru) - Bangles
- 9. バツグ (Batzu) - Bat
- 10. ナマガツ (Namagatsu) - Name
- 11. タコ (Tako) - Octopus
- 12. ビカン (Bikan) - Bikan
- 13. カンミヤク (Kanmikyu) - Kanmikyu
- 14. タコワキ (Takowaki) - Takowaki
- 15. カンヤク (Kanyaku) - Yam
- 16. オク (Oku) - Oku
- 17. リンゴ (Ringou) - Apple
- 18. サキ (Saki) - Saki

Below the grid is a key:

ナ	ガ	グ	ツ
<small>A</small>	<small>B</small>	<small>C</small>	<small>D</small>

7月号のクロスワードの答え

①□クロスワードの答え
 ②本誌に関するご意見・ご感想
 ③あなたの住所・氏名・
 年齢・職業・電話番号・
 支所名

〒791-0593
西条市丹原町池田
一七〇一
JA周桑
企画管理課行
63

★締切：9月15日(日)※当日消印有効
★当選発表：賞品の発送をもって代
えさせていただきます。

専用フォームからも応募できるよ
うになりました！

J A 周農ホームページ
または下のQRコードから
アクセスしてください。



電子メールでも応募できます。
たくさんのご応募お待ちしております

■e-mail
jasyuso@dokidoki.ne.jp

私たちと一緒に
働きませんか

令和7年度 JA職員募集中!

1. 採用予定人員

19名程度 (内 営農指導員 5名程度)

2. 応募資格

大学院、大学、短大、専修学校、高校を卒業した者。又は、令和7年3月に大学院、大学、短大、専修学校を卒業見込みの者。

3. 応募申込み

応募申込みは、次の書類各1通を総務部人事課へ提出してください。

- ① 履歴書 (写真貼付)
- ② 卒業 (見込み) 証明書
- ③ 学業成績証明書

4. 募集期間

令和6年11月29日(金)まで

5. 選考試験

○書類選考

奇数月(9、11月)の月末までの応募について、応募書類を基に書類選考を実施し、選考結果を通知します。(月末が休日の場合は、前営業日が締め切り)

○第1次選考 (筆記試験)

- ①試験科目 基礎能力試験、適性検査、作文
- ②試験日 偶数月(10、12月)の第3日曜日
- ③試験場所 JA周桑(本所)別館会議室

○第2次選考 (面接試験)

試験日 第1次選考試験の合格者に対して通知します。

受験手続き等に関するお問い合わせは、下記までご連絡ください。

〒791-0593 西条市丹原町池田1701番地1

周桑農業協同組合 総務部人事課

TEL(0898)68-7800(内線130) E-mail:jinji@ja-syuso.jp

お墓のお守りサービス

新規建立

クリーニング

リフォーム

お墓じまい

お見積りご相談 無料

ご成約プレゼント贈呈中(石の湯飲みセット)

JA周桑 葬祭課
ルミエール周桑
☎0898-68-7681

あなたの
お墓の
お手伝い承
ります。



JA周桑指定代理店 三和ペイント 全国24拠点

外壁・屋根の無料点検

実施中

適切な塗り替えは住まいの長寿命に繋がります

お電話の際は「三和ペイント×JA周桑の案内を見た」とお伝えください

JA周桑生活課
〒791-0593 愛媛県西条市丹原町池田1701-1

0898-68-4888
受付時間 8:30~17:00(平日のみ) FAX:0898-62-3798

令和7年度 愛媛県立農業大学校学生募集

総合農学科(養成課程)

- 募集人数 55人(農産園芸コース・果樹コース・畜産コース)
- 受付期間 推薦入学:令和6年9月10日(火)~同年9月24日(火)
一般入学:令和6年12月9日(月)~同年12月23日(月)
- 試験日 推薦入学:令和6年10月11日(金)
一般入学:令和7年1月23日(木)
- 選考方法 学科試験及び面接試験



アグリビジネス科(研究過程)

- 募集人数 5人(農業経営者養成コース)
- 受付期間 令和6年6月17日(月)~同年8月30日(金)
- 試験日 令和6年10月15日(火)
- 選考方法 インターン実習受入拠点農業法人等との面談、小論文及び面接試験

お問い合わせ

〒791-0112 松山市下伊台町1553番地
えひめ農業未来カレッジ(愛媛県立農業大学校)
TEL:089-977-3261(代)



編集後記

この夏、元気をもらった3つ。



④蜘蛛の巣に引っかかっていたのを助けて、すごく懐いてくれた手乗りカマキリ(恩返しまってよ~)



飼い主にちんちくりんにカットされた我が家のかの愛犬、きなこ(4時間かかった、許して)



④なんだか“頑張れ!”と言いたくなったカタツムリ

暑い夏も後ひと踏ん張りですね!

広報 テラオカ

謹んでお悔やみ申し上げますと共に
故人のご冥福をお祈りいたします。

(令和6年7月1日～7月31日)

(敬称略)

葬祭月日	地区	逝去者	喪主	続柄
7/6	大野	飯尾 余根子	順一	妻
7/7	安用	大澤 秀美	晴政	父
7/10	志川	曾我部美千代	重喜	妻
7/15	池田	近藤 勝子	英文	母
7/28	池田	佐伯 清	耕一	父



ルミエール会員募集中!

JA周桑葬儀場「ルミエール周桑」の会員になると、次のような特典が受けられます。あなたも会員になりませんか?

会館葬

- ・枕花(1基) 16,500円(税込)
 - ・花束(1個) 5,500円(税込)
 - ・会館利用料 33,000円(税込)
- 合計 55,000円(税込)の特典

自宅葬

- ・枕花(1基) 16,500円(税込)
 - ・花束(1個) 5,500円(税込)
- 合計 22,000円(税込)の特典



満中陰志のご相談も承っております

【年中無休・寢台車24時間受付・駐車場完備】
TEL (0898) 68-7681
FAX (0898) 68-3605

第2回 理事会議題

日時 令和6年7月25日 9:00～

場所 周桑農協本所3階 大ホール

3. 不祥事再発防止策進捗状況について

4. 総体的なリスク量管理について

5. JA財務モニタリングの報告について

6. 自己改革工程表の進捗状況(令和6年6月末)について

7. リスク管理規程に係るKPIの進捗状況(令和6年6月末)について

8. 組合員の加入および脱退の状況について

9. 北部支所設置にかかる建設業者入札結果について

10. 経営実証圃移設にかかる競争見積結果について

11. 有価証券残高報告書および自由金利貯金決定通知書について

12. 余裕金運用について

13. JA周桑ブランド農産物づくりについて

14. 野菜・果実の市況について

【2】報告事項

1. 部門別取扱高実績について
2. 「自主(自店)検査チェックリスト」に基づく自主検査の実施結果について

【3】その他

入場無料!

農林水産参観デーを開催します!

農林水産研究所の日頃の研究成果の紹介や、施設・ほ場の公開、苗の販売などさまざまなイベントを行います。どなたでもご来場いただけます。

日時 令和6年10月1日(火) 8:30～16:00

10月2日(水) 8:30～15:00

場所 農林水産研究所 (松山市上難波甲311)

果樹研究センター (松山市下伊台町1618)

内容 ●最新技術の紹介●研究ほ場の公開●農業機械や生産資材の展示●果樹・野菜・花苗などの販売

お問い合わせ

農林水産研究所 TEL 089-993-2020

果樹研究センター TEL 089-977-2100

**みかんジュース
好評発売中!**

柑橘どごろ! 愛媛のおいしいみかんジュースはいかがですか?
県外に住むご家族、ご友人への贈り物にもおすすめです!

お問い合わせ・ご注文は JA周桑各支所まで

**全国発送
承ります。**

えひめ100 みかんはかん 混合	愛媛の味わい 柑橘100	愛媛の不知火	POM 塩と愛媛のかんきつ	POM ポンスパークリング	愛媛河内晩柑ゼリー	愛媛の特煎茶	はだかんばう麦茶
2,880円(税込) 1,000ml×6本/ケース	3,120円(税込) 1,000ml×6本/ケース	2,670円(税込) 1,000ml×6本/ケース	2,880円(税込) 490ml×24本/ケース	2,880円(税込) 410ml×24本/ケース	2,880円(税込) 295g×24本/ケース	3,240円(税込) 500ml×24本/ケース	3,240円(税込) 500ml×24本/ケース

*価格は参考組合員価格です

周桑営農相談会 開催中!!

農業者や農業に興味のある方を対象に、新規就農や経営改善などの相談会を開いております。

相談会は予約制になっておりますので必ずお問い合わせのうえ、ご来場ください。

日時 毎月第1・3水曜日
10:00~12:00

会場 愛媛県西条第2庁舎

お問い合わせ】
東予地方局農業振興課
地域農業室
☎ 0898-68-7322

9月・10月はさらにおトク!

JACARD限定!直売所キャンペーン

**JA直売所の
ご利用が
いつでも!
5%割引** + **9月・10月限定!
10%相当ポイント還元**

**15%
おトク!**

JA直売所(JAカード5%割引実施店舗)で、
対象期間中にJAカードをご利用いただくと、
ご利用金額合計の10%相当分*をポイント還元!
いつもの5%割引と合わせて、15%相当おトクに
ご利用いただけます!

*還元ポイントの上限は2,500ポイント(10,000円相当)です。

組合員様限定! 要予約

**税務・相続
相談会**

9月4日(水)
午前9:00~
本所 3階会議室

JA周桑組合員数

2024年7月31日現在
15,538名
正:6,415名
准:9,123名

次回の家庭訪問日
9月13日(金)
~18日(水)

ご意見やご要望を
お聞かせください。